

生麦中だより

令和元年 9月 5号

「成熟した職場には笑顔がある。」

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/namamugi/>

「打ち込む姿」～感謝の夏～

校長 山口 毅

自然の猛威を感じた夏休みも終わり、気温 35 度を超える猛暑もそろそろ峠を越えたように思います。さて、運動部活動所属の皆さんは、市総合体育大会各競技大会お疲れ様でした。いくつかの部活動の試合を応援に行く機会に恵まれました。そこで強く感じたことがありました。

それは、君たちの全力でプレーする姿にありました。“しびれる”試合、全力でプレーする姿、走る姿、泳ぐ姿、相手に向き合う姿、それら全力で打ち込む君たちの姿に私は感動し、心を揺さぶられました。

運動部活動だけではありません。演奏会、平和スピーチコンテスト、英語スピーチコンテスト、演劇、文芸文集冊子など、底知れぬ君たちのその力に驚いています。

全力で打ち込むことができ、底知れぬ力を支えてくれているのは、生麦中学校の先生方の指導が大きいと私は強く感じています。

作家の井上ひさしさんは、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」と述べています。部活動や行事等の指導をしている生麦中学校の先生方にぴったりあてはまる言葉です。

むずかしい表現が多い中、部活動や行事等の指導において、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」指導して下さる先生方に感謝しています。同時に、その指導を成果に結びつける生麦中学校の皆さんを誇りに思っています。

2 学期は、挑戦する学期です。自分として、クラスとして、学校として、多くの取り組みに前向きに挑戦していきましょう。

2 学期も、大きな力を与えてくれる生徒と共に職員一同取り組んで参ります。よろしくお願いします。

授業参観・地域講座・地区懇談会

7月5日（金）5校時、授業参観・地域講座が行われました。1年生には「地域講座」として、地域の方々を講師としてお招きし、生麦中学校に関係の深い地域行事や地域の歴史について講義をしていただきました。

6校時は地区懇談会を開催し、全体会の後、地区別に分かれ「地域コミュニティー力」について懇談会が行われました。

地域の皆さんが講師となり、地域のことをお伝えいただくことは、実感を持った理解へとつながります。この理解が学校の力となり、学校の伝統につながります。

今後とも皆様の温かいご理解とご協力をお願いいたします。



講師：相良好計さん
内容：生麦事件について



講師：八木下努さん
内容：お囃子について



講師：高田尚暢さん
内容：旧東海道について



講師：山田三夫さん
内容：生麦の今と昔



講師：青木義雄さん
内容：蛇も蚊もについて



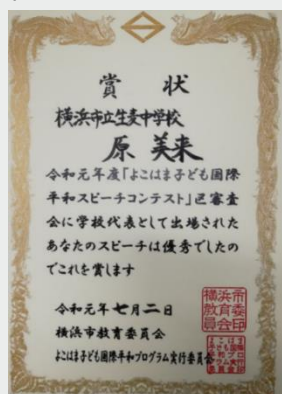
講師：八木下勝之さん
内容：生麦事件について



講師：山田功さん
内容：岸谷祭りについて

平和スピーチコンテスト

7月2日(火) 鶴見区よこはま子ども国際平和スピーチコンテストが開催されました。これは、鶴見区内10校の代表者によるスピーチコンテストでもあります。



本校から3年原 未来さんが出場しました。



「本当に正しかったのは？」というタイトルのスピーチは、平和で公正な社会の視点を中心に沖縄修学旅行や道徳授業で学んだ「命の尊さ」を考えていきました。学びを通して、自分の言葉でスピーチする原さんの姿は輝いていました。

ENGLISH SPEECH CONTEST

7月30・31日横浜市英語スピーチコンテストが開催されました。

本校から3年神野杏梨さん、小島日和さん2名が出場しました。神野さんは、学校で「命の大切さ」を学んだことから、母親になることを幸せに感じられるような助産師になることの思いを・

To Make Any Woman Feel Happy To Be a Mother

Do you like babies? I love babies. Their smiles always make me happy. I had thought about having a job with children or babies for a long time.

小島さんは、生活の中で味わった辛い思いを通して、新しいことにチャレンジする大切さを・・・それぞれ英語を通して表現(スピーチ)しました。

Never Give Up

"It is not a body that can exercise." The doctor said to me last summer. I was so shocked to hear that. I couldn't believe it.

多くの時間を費やしたスピーチが自分のものになることを期待しています。

部活動等を通して得たもの・・・

横浜市総合体育大会や多くの地域行事がありました。その大会・地域行事に本校の多くの生徒が参加しました。一部をご紹介します。

横浜市総合体育大会水泳競技の部では、3年工藤さん 1500m自由形 8位、3年藤原さん 50m自由形 5位、3年東郷さん 200m自由形 2位、400mフリーリレー 8位(東郷・工藤・佐藤・藤原) 県総合体育大会では、3年藤原さん 50m自由形 4位、3年東郷さん 200m自由形 5位。また、3年藤原さんは100mバタフライで関東大会



(群馬県開催)に出場しました。

陸上競技部は、県通信陸上競技大会に女子400mリレー(圓岡・瀬川・福田・金成)と女子100m 福田さんが出場しました。

女子ソフトテニス部は、個人戦で(瀬戸山・山本ペア)が県ベスト16となりました。

吹奏楽部は、横浜吹奏楽コンクールで銅賞を獲得しました。また、地域の行事にも積極的に参加しました。



文芸部は、テーマ「神様 or 花」文集冊子を校長室に届けてくれました。演劇部は、横浜市中学校演劇発表会東部大会で、佐藤先生が脚本を手掛けた「Pallet」演じてくれました。他の文化部においても、その特性を発揮する活動を日頃から行っています。本校の文化部の特徴は、先生方の丁寧な指導とその指導を成果につなげる生徒の粘り強さがあります。

地域行事へのボランティアや協力もありました。野球部は、東寺尾南部明朗会のお神輿担ぎ手のお手伝いを行いました。

岸谷祭りでは、多くの生徒がボランティアとして、地域行事に貢献しました。



暑い夏、生麦中への坂を歩き学校へ到着すると、既に部活動で汗を流す生徒の姿がありました。「おはようございます。」と声をかけてくれる生徒に、「皆の笑顔を見ると元気が出るよ。ありがとう。」と返すと「校長先生の笑顔からも元気をもらえます。」と返ってきました。心の底から素敵な生徒たちだと喜びが湧きました。先生方の指導に感謝です。